

# 平成24年度 道徳教育全体計画

呉市立呉高等学校 全日制課程 本校

## 自立と自尊の精神

関係法令等
日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学校関係諸法規 学習指導要領 呉市教育委員会の規則

期待する生徒像
1 知・徳・体の調和のとれた、自立と自尊の精神をそなえた生徒 2 学ぶことに純粋、素直、謙虚であり、高い志を持つ生徒 3 規範意識や倫理観を持ち、公共の福祉に奉仕しうる社会人としての基礎をそなえた生徒  ～高さ夢をいだけ、そして君が夢みた君になれ～

生徒実態
<良いところ> ・素直である。 ・生徒会活動が盛んである。 ・部活動が盛んである。 ・落ち着いた状態で、遅刻者は1日平均1.4人と少ない。 ・挨拶が進んでできる。 <改善が必要などころ> ・家庭学習時間が少ない。 ・自主的自発的な行動ができにくい。 ・創造的な活動ができにくい。 ・現状に安住する傾向が強い。

社会の要請・行政施策
・生徒が将来主体的に生きる社会人・職業人になるために、必要な能力、態度及び知識を身に付けさせる。 ・呉市教育の要として、小・中学校の模範となる教育活動を推進する。 ・呉市立唯一の高等学校として、郷土の未来を切り拓く心豊かでたくましい人材を育成する。

道徳教育の目標
1 人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を培う。 2 豊かな心を育む。 3 伝統的な文化を継承し、発展させ、さらに個性豊かな文化の創造に努める人間を育成する。 4 民主的な社会及び国家の形成発展に努める人間を育成する。 5 平和的な国際社会の実現に貢献できる人間を育成する。 6 未来を拓く主体性のある日本人を育成する。 7 道徳性を養う。

保護者の願い
・将来を切り拓くことのできる学力を身に付けてほしい。 ・礼儀を大切にしてほしい。 ・自他を尊重し、仲間と共に伸びてほしい。

各教科・科目	
国語	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに伝統的な言語文化に対する関心を深めることによって、豊かな心を育てる。
地理歴史	伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を養うことにより、異文化を理解・尊重し、国際社会の平和と発展に貢献するための基盤を形成する。
公民	社会と自己を見つめ、人間としての在り方生き方についての自覚を深めるための判断力と高い倫理観を養う。
数学	表現する能力を高め、判断する態度を育成する。事象を数学的に考察し筋道を立てて考え表現する能力を高め判断する態度を育てる。
理科	自然の事物・現象を探究する活動を通して、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う。
保健体育	運動の実践を通して、技能の獲得とともに、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとするなどの公正、協力、責任、参画などの態度を育成する。また、集団でのゲームなどの運動を通して、粘り強くやり遂げる、ルールを守る、集団に参加し協力するという態度を養う。また、健康・安全についての理解を深めることによって健康の大切さを知り、生涯を通じて自ら健康を適切に管理し、改善する能力と態度を育成する。
芸術	芸術を愛好する心情を育て感性を高め、豊かな情操を養うとともに、集団の一員としての責任感及び自己存在感を育成する。
外国語	外国語を通して、我が国や外国の言語や文化に対する理解を深めることにより、世界の中の日本人としての自覚を持ち世界の平和と人類の幸福に貢献する態度を養う。
家庭	人々が互いにかかわり合いながら共に生きる社会の一員としての自覚のもとで、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活をよりよくしようとする態度を育てる。
情報	情報社会の中で主体的に情報を選択し、活用するとともに適正に管理、発信できる資質を養う。
農業	農業に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、それらを活用する能力と態度を育てる。
商業	ビジネスに対する望ましい心構えや理念を身に付けさせるとともに、経済社会の発展に寄与する能力と態度を育成する。
福祉	社会福祉に関する基礎的な知識と技術を習得させ、社会福祉の理念と意義を理解させるとともに、人間としての尊厳の認識を深め、社会福祉の向上を図る。

道徳教育の重点目標
1 基本的な生活習慣を確立させ、自立した個人の育成を図る。 2 自他を尊重し、互いに信頼し合える人間関係力を高める。 3 規範意識や実践力を高め、公正な立場で社会に貢献できる人材を育成する。

各年次の重点目標	
1年次	市呉生としての自覚を持たせ、地域から信頼され期待される生徒を育成する。 ・生徒理解に努める。 ・基本的な生活習慣を確立させる。 ・「産業社会と人間」の学習等を通して進路目標を明確にさせる。
2年次	市呉の中堅としての責任ある行動がとれる生徒を育成する。 ・生徒理解を深める。 ・学習と部活動を両立させる。 ・自律的で責任ある行動がとれるよう意識付けを図る。
3年次	市呉生として誇りを持って自立した行動ができる生徒を育成する。 ・生徒理解の深化を図る。 ・フロンティアⅡ(卒業研究)を充実させ、個々の目標実現に努める。 ・常識と正しい判断力を有した、自立した人間の育成を図る。

特別活動における指導	
ホームルーム活動	集団における望ましい人間関係を形成し、集団の一員としての在り方を考え、当面する諸問題に主体的に取り組む態度を育てる。
生徒会活動	自発的な活動を通して、自主性や社会性を身に付けさせ、学校生活をより充実したものに改善しようとする態度を養う。
学校行事	行事を通して、集団の一員としての自覚を深め、自主的自律的な態度を育てる。

産業社会と人間
産業社会における自己の在り方生き方について考えさせ、社会に積極的に寄与し、生涯にわたって学習に取り組む意欲や態度を養うとともに、学習者の主体的な各教科・科目の選択に資するよう、就業体験等の体験的な学習や調査・研究などを通して、次の能力等の育成を目指す。 1 社会生活や職業生活に必要な基本的な能力や態度及び望ましい勤労観、職業観の育成 2 現代社会の変化について考察する能力 3 自己の将来の生き方や進路について考察する能力 4 各教科・科目の履修計画を作成する能力

総合的な学習の時間
フロンティアⅠ 2年次 フロンティアⅡ(卒業研究) 3年次 ・自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、よりよく問題を解決する資質や能力を養う。 ・情報の集め方、調べ方、まとめ方、報告や発表・討論の仕方などの学び方やものの考え方を身に付け、問題解決に向けての主体的、創造的な態度を育てるとともに、自己の在り方生き方について考えることができる資質や態度を養う。 ・学習や生活の中で見付けた課題を解決するため、各教科・科目及び特別活動で身に付けた知識や技能等を相互に関連付け、総合的に解決しようとする能力や態度を養う。

部活動
・スポーツや文化活動に親しみ、コミュニケーション能力の向上を図る。 ・自主的な部活動運営を通して、責任感、連帯意欲の涵養に努める。

家庭・地域等との連携
・阿賀学園地域連携協議会(アガデア)を通して地域並びに阿賀小学校、阿賀中学校、広島文化学園大学、呉工業高等専門学校、広島南特別支援学校及び呉高等技術専門学校と連携を図りつつ地域行事等に積極的に参加する。 ・広島国際大学及び広島文学園大学との高大連携事業を推進する。 ・生徒会を中心に地域等の催しに積極的に参加する。 ・PTA活動を盛んにし、教職員・保護者の連携を一層深める。

体験活動
・ボランティア活動等の体験活動を通して、生徒に道徳心や人を思いやる心を育む。 ・生徒会を中心に各種の体験活動に積極的に参加する。 ・大学体験学習を実施し、事前及び事後の学習を通して理解の深化を図る。 ・宿泊学習や遠足等の体験活動を通して、集団における個の在り方を理解させるとともに、自然を大切にする態度を育成する。

生徒指導
・共通理解のもとに統一した行動によって生徒を指導する。 ・通学の状況を理解させ、自己の安全を確保するとともに、交通マナー遵守の徹底を図る。 ・諸機関との連携を密にし、きめ細かい生徒指導を推進する。

環境の整備
・校内の環境美化に努める。 (清掃活動の充実及び掲示物の工夫・整備) ・施設、設備の安全と維持に努める。 (安全点検と適切な修理) ・図書室及びパソコン教室等を充実させ、読書活動や調べ学習の推進を図る。